

エシカルメタルプロジェクト 2015 年度 SEED PLAN 評価

長期目標

環境やコミュニティ・人々を傷つける鉱物採掘をストップさせ、エシカルな資源利用が行われる社会を目指します。

短期目標

目標	1) 金属を使用する製品製造に関わる企業における、調達を通じた採掘時の社会・環境配慮への取組みの調査および意見交換を実施し、より根本的な取組みを促します。
達成度	70%
結果と成果	調査は紛争鉱物規制の国際動向調査に止まりましたが、アムネスティ・インターナショナルの報告書も踏まえた企業向けセミナー、フェアフォン招聘に併せた企業向け意見交換会を実施しました。

目標	2) エシカルケータイキャンペーンの実行委員会メンバーとしてエシカルケータイキャンペーンを推進し、採掘の問題の認知を広めます。
達成度	90%
結果と成果	<ul style="list-style-type: none">・2015年度の14回の実行委員会会合中13回の会合運営を行い、実行委員会推進に貢献しました。・オランダ発の「フェアフォン」について、実行委員会メンバーのつながりから招聘を実現し、エシカルケータイキャンペーンとの企画協力によって市民向けシンポジウム（参加50名、うちメディア3名）、分解イベント（参加22名）、企業向け意見交換会を行い、メディアにも取り上げられました。

目標	3) エシカルケータイキャンペーンを通じて NGO のネットワークを強化し、効果的な発信を行います。
達成度	90%
結果と成果	<ul style="list-style-type: none">・ナマケモノ倶楽部が活動するエクアドルの鉱山開発に関し、アムネスティ・インターナショナルが行う緊急行動の拡散に協力しました。・アムネスティ・インターナショナル発行の紛争鉱物の企業の取組状況を分析した英文報告書について、エシカルケータイキャンペーンで和訳を行い、本報告書も踏まえた紛争鉱物動向セミナーを開催しました。・アムネスティ・インターナショナルのビルマの銅鉱山開発レポート、FoEオランダ・FoEインドネシアのインドネシアにおけるスズ採掘レポート（FoE Japan和訳）をウェブサイトに掲載しました。・賛同団体にFair Finance Guide Japanが加わり、ウェブサイト調査報告書を掲載しました。・ナマケモノ倶楽部、アジア太平洋資料センター（PARC）が行う鉱山開発・採掘関連のイベント広報に協力しました。

年間活動

結果	6月 アムネスティ・インターナショナルのエクアドルの鉱山開発に反対するフニン村のリーダーへの圧力に対する緊急行動の拡散に協力
	6月 エシカルな鉱物・金属調達に関する公開質問状 2014 の結果を公開
	7月 ウェブサイトにバンカ・ブリトゥン州（インドネシア）におけるスズ採掘問題、ビルマ（ミャンマー）モンユワ銅山開発事業を追加
	8月 エシカルケータイキャンペーン実行委員会団体の変更

- 9月 紛争鉱物動向セミナー –ドッド・フランク法施行から2年、企業の対応は？EUの法制化は？–を開催
- 10月 賛同団体に Fair Finance Guide Japan が加わる
- 10月 ウェブサイトに「Fair Finance Guide 第1回、第2回ケース調査報告書」を追加
- 12月 「シンポジウム：エシカルケータイの作り方 -オランダ発フェアフォンの事例をもとに-」、「フェアフォン徹底解剖」、「フェアフォン意見交換会（企業の方対象）」を開催
- 1月 しんぶん赤旗に『オランダのフェアトレードスマホが人気』として記事掲載。

総括

A SEED JAPAN としての独自の活動はありませんでしたが、エシカルケータイキャンペーンの NGO ネットワークを生かし、各団体の報告書・イベントの紹介やエシカルケータイキャンペーンウェブサイトへの掲載を行いました。12月にはフェアフォンの初来日となるシンポジウム、分解イベント、企業との意見交換会を開催し、メディアにも取り上げられました。フェアフォンとはエシカルケータイキャンペーンとして引き続き情報交換や協力を行っていく予定です。

A SEED JAPAN は2015年度いっぱいエシカルケータイキャンペーンの実行委員会からは降り、エシカルメタルプロジェクトは解散となりますが、エシカルケータイキャンペーンは続いていきますので引き続きご注目ください。